

〈解答〉

- ① 1 (1) 地租改正 (2) 福沢諭吉 (3) ウ
2 貴族院
3 (1) ① : 25 ② : 男子 (2) ア
4 イ
5 エ

配点 ① 2 は 2 点, 他は各 1 点 10 点満点

〈解説〉

- ① 1 (1) 1872年, 政府は土地の所有者に地券を発行し, 1873年に地租改正条例を出して, 米の年貢をやめて, 地価を定めて地価の3%を地租として土地所有者に現金で納めさせることにした。しかし, 地租改正後も収穫高に対する地租の割合は江戸時代とあまり変わらず, 小作人の土地所有権は認められなかったこともあり, 政府に期待していた農民には不満が残った。
- (2) 明治維新によって欧米の文化や生活様式が取り入れられ, 外国と貿易する港や大都市を中心に文明開化が進んだ。思想の分野では, 福沢諭吉や中江兆民らが, 欧米でさかんだった「自由」や「権利」といった思想を日本に紹介した。
- (3) 富岡製糸場が, 重要な輸出品である生糸を製造するため, 近代的な設備を整えた製糸工場のモデルとして, 1872年, 群馬県の富岡に建てられた。
- 2 帝国議会は, 貴族院・衆議院の二院制がとられた。貴族院は, 皇族・華族, それに天皇から任命された議員などからなり, 衆議院は, 国民によって選挙された議員からなっていた。
- 3 有権者は, 直接国税15円以上を納める満25歳以上の男子とされたため, 有権者は裕福な地主や都市に住む人々に限られ, 国民の約1.1%に過ぎなかった。1890年に行われた第1回衆議院議員選挙では, 自由民権運動の流れをくむ政党である民党が多くの議席を獲得し, 政府に対抗した。
- 4 民本主義とは, 大日本帝国憲法の下, 主権がどこにあっても, 民衆の考えに基づき, 政党や議会を中心とした政治を行うことが可能であるとする考え方である。
- 5 第一次世界大戦後に軍縮や国際協調の気運が高まる中, アメリカの呼びかけで1921年から翌1922年にワシントン会議が開かれた。この会議では, 列強の海軍の主力艦保有量が制限された。また, 日本, アメリカ, イギリス, フランスなど9か国により, 中国の主権を尊重するための条約も結ばれ, 日本が得た山東省の旧ドイツの利権も返還された。他方で, 日本外交の中心であった日英同盟は廃棄された。